

ジャパンチャレンジ(11月6日、7日)情報

11月6日、7日に開催されるプレ大会「ジャパンチャレンジ」につきましては、あらゆる機会を利用して紹介していますが、この要項中、参加費の振込先銀行口座番号を間違えて記載していたほか、いくつかの修正・補足事項ができました。

ここに謹んで訂正するとともに、お詫びを申し上げます。

【M65Aクラスの年齢制限】(2日間共通)

誤 65 - 69歳

正 65歳以上

【東日本大会の地図縮尺】(2日目のみ)

誤 1:15,000

正 1:15,000および1:10,000

【参加料振込口座番号】

誤 みずほ銀行 昭和通支店 普通口座 102084

正 みずほ銀行 昭和通支店 普通口座 1020842
(末尾の「2」が抜けていました)

【日本旅行問い合わせ電話番号】

変更前 03-3567-2587

変更後 03-3567-5973

ジャパンチャレンジ1日目はミドルディスタンスによる愛知県協会主催のJOA公認大会とパークワールドツアーを、2日目はJOA主催の東日本大会(ワールドランキングイベント指定)として行います。また、2日目はインカレ(ロングディスタンス)を併催します。

第2回WOCプレ(ミニ)大会(9月12日)のご案内

WOC実行委員会の主催(共催)ながらも、今までのプレ大会よりさらに軽量に気軽に参加していただける形式をとります。

この第2回として、9月12日(日)、愛知県野外教育センターを会場にして開催します。今回は全日本リレー愛知県選手選考会とタイアップして開催します。また、スプリントイベントも開催します。いずれもコースプランナーは松澤俊行氏。また、スプリントでは、松澤氏のベスト試走タイムを上回った場合、参加料が無料となります。詳細は、WOC2005ホームページ

(<http://www.woc2005.jp/p-event-j.html>)に掲載しています。

参加申込締切は9月3日(金)です。

シニアイベントアドバイザー来日

IOFシニアイベントアドバイザーのTony Thornley氏、同アシスタントのBernt O. Myrvold氏、トレイルのイベントアドバイザーのJohn David Gittus氏の3名が去る8月7日(Bernt O. Myrvold氏は8

日)から13日の期間、来日しました。これはIOFの規定に基づき、開催前数回にわたる現地訪問の一環として行われるもので、主任のTony Thornley氏は3回目の来日となりました。

来日期間中、スプリント、ミドル、ロング、リレー、トレイルの各競技会場およびトレイン、イベントセンター予定地の視察・点検を行うとともに、総務・競技など全般の準備状況について意見交換を行いました。とくに11日は実行委員会のチーフミーティングにも出席され、意見交換を行いました。また離日前日の12日にはJOA青木理事、古賀事務局長とも会談しました。

総じて良好な評価だったものの、次回来日(来年3月の予定)までの宿題事項が多数でした。この解決に向けてなおいっそうの努力を求められました。ひきつづき、みなさまの協力を切にお願いする次第です。

海外大会でWOCをPR

7月下旬にスウェーデンで開催されたO-ringen、8月上旬にスロベニアで開催されたCrkno Cup、8月中旬にウェールズで開催されたウェールズ6日間大会(Croeso 2004)の会場等におきまして、参加されたオリエンティアの皆様によるPRを行っていただきました。ご協力いただいた皆様に厚く御礼を申し上げます。

なお、海外大会でWOC2005のPRをしていただける方がいらっしゃいましたら、棚橋までご一報ください。

【今回のご協力いただいたみなさま】朱雀OK、京都大学OLC、茅野耕治さま、宗形竜憲さま、早野哲朗さま、田中 徹さま(順不同)

協賛大会ご協力をお願い

WOC協賛大会とは、大会の収益の一部を協賛金としてお預かりし、主に地図作成費用にあてるものです。目標の1,833万円に対し、現在のところ約600万円強の協賛金および会費収入となっています。ようやく約1/3にあたる600万円を超えたという状態です。ひきつづき、ひとつでも多くの大会に協賛大会にご協力ならびに参加いただきますよう心よりお願いを申し上げます。

連絡先：棚橋是之 tanahashi@orienteering.com

東日本大会宿案内

オリエンティアにおなじみ

愛知県

野外教育センター

TEL 0564-83-2221

グループでお申し込みください
(11月6日はすでに満室です)

